

「エンターテインメントの発想法」

(全 10 回・1 回 30 分)

小林雄次

第 10 回「書くことを仕事にしよう！」

・シナリオコンクール対策

(1)シナリオの中身以前の問題

- ・応募要項を守っていない
- ・表紙に凝りすぎる
- ・原稿の体裁が整っていない
- ・コンクールの特性に合っていない
- ・あらすじの時点で、何が書いてあるのか分からない

(2)シナリオの中身の問題

- ・キャラクターが弱い
- ・話が進まない
- ・ネタのつかみが弱い
- ・設定の必然性が無い

- ・ドラマが弱い
- ・細部にこだわりすぎる
- ・映像がイメージしにくい

物書きになるプロセスを分割して考える

- (1) 書き方を学ぶ。
- (2) デビューする。
- (3) 継続して仕事をこなす。
- (4) お金を稼いで長期間生活する。

デビューする方法

- (1) コンクールでデビューする。
- (2) 制作会社、プロデューサーなどを紹介してもらう。
- (3) 脚本家の事務所に所属する。
- (4) 制作会社に入社する。制作現場に飛び込む。
- (5) 弟子入りする。
- (6) ネットで発表する。自分で営業する。

物書きとして大切なこと

- (1) コミュニケーション能力
- (2) 自己プロデュース能力
- (3) 体力・メンタルコントロール能力
- (4) 好奇心